



広報

# は さ み 波佐見

人と心がかよいあう  
陶磁と緑のまち

4 | April  
2015  
No.626

## 『はちやまる』 デビュー！

3月21日、「第36回やきものの里ロードレース大会」が開催され、同大会内で波佐見町のマスコットキャラクター「はちやまる」がデビューを飾りました。

(関連記事は 11 ページに記載)



- 役場からのお知らせ…………… 2
- みんなのひろば…………… 14
- スポーツ・波高だより… 16
- 健康一口メモ…………… 17
- 暮らしと情報…………… 18
- 社協だより…………… 20
- 町長一問一答…………… 22
- 窓…………… 23
- 暮らしのカレンダー…………… 24



波佐見町  
マスコットキャラクター  
「はちやまる」

## 第6次波佐見町行政改革大綱を策定しました

### 《平成27年度～平成31年度》

昭和61年度を初年度に「第1次波佐見町行政改革大綱」を策定し、今日まで、その時々  
の社会情勢に応じた見直しを行いながら、簡素で効率的な行政システムの構築をめざして、  
行政改革に継続して取り組んできました。

しかし、社会経済情勢の変化や今後の行財政状況を考えた場合、本町を取り巻く状況は、  
厳しさを増すことが予想されます。

このような中、将来にわたって町民の皆様が、安心して暮らせる町の構築や様々な施策  
を効率よく実施していくために「第6次波佐見町行政改革大綱」を策定しました。

なお、大綱の策定にあたっては、住民の代表からなる「行政改革推進委員会」から「第  
6次波佐見町行政改革大綱にかかる答申」をいただきました。この答申を最大限に尊重し  
て、重点目標4項目とそれを実現するための施策をそれぞれ掲げて「第6次波佐見町行政  
改革大綱」を策定しましたので、その概要をお知らせします。併せて、行政改革推進のた  
めの「行政改革大綱実施計画」については、5月号以降に概要をお知らせします。

\*大綱と実施計画については、町ホームページにも掲載しています。

#### 重点目標

1. 町民とともに進める地域協働
2. 効率的・効果的な行政経営
3. 持続可能な財政基盤の確立
4. 効率的な組織機構の構築と人材育成

#### 重点目標1：町民とともに進める地域協働

##### ◎施策1：町民との連携・協働

事業の企画・実施段階から情報の共有化を図りながら、様々な分野における協働による  
事業や、地域の特性を活かした個性ある地域づくりを展開します。また、地域との協働を  
促進するため、地域担当制度の創設について検討します。

##### ◎施策2：活動の促進

政策立案や事業実施などの各段階において、情報の質や量の充実、分かりやすい情報を  
積極的に提供します。また、大規模災害の発生に備え、減災を図るため自主防災組織の育  
成・指導及びそれを担う人材育成や防災訓練など地域の防災活動を積極的に支援します。



## 重点目標 2：効率的・効果的な行政経営

### ◎施策 1：施策・事務事業の見直し

事務事業評価や振興実施計画により事務事業の選択や見直しを行うとともに、横断的な業務ができるよう事務のマニュアルを作成します。

時代の要請を的確に把握しながら、行政の果たすべき役割の範囲を常に見極め、効果や必要性が低下している施策・事務事業については、見直しを行います。

### ◎施策 2：民間委託等の推進

行政としての責任を果たしつつ、民間で実施した方が町民へのサービスの向上はもとより、効果的かつ効率的になる業務については、積極的に民間活力の活用を図ります。

### ◎施策 3：公共施設の適正管理

町民との協働の観点から、地域や愛護団体等による公共施設の清掃等環境美化を図るとともに、活用されていない施設の利活用を図ります。

### ◎施策 4：情報システムによるサービスの提供及び最適化

情報処理技術や通信技術の飛躍的な発展に伴い、高度情報社会が身近なものとなっており、ニーズに合ったシステムの構築やセキュリティの確保と経費抑制を図ります。

### ◎施策 5：委員会・審議会及び外郭団体等の見直し

設置目的や活動状況を検討したうえで、統合を図るなどより効果的な設置に努めます。また、各種外郭団体の事務について内容の精査を行い、可能なものについてはそれぞれの団体に委ねることとします。

## 重点目標 3：持続可能な財政基盤の確立

### ◎施策 1：財政構造の見直し

事務事業評価において十分な検証を行い、より効果的な予算編成に取り組みます。

### ◎施策 2：自主財源の確保

健全な財政運営を図り、町民からの期待に的確に対応するため、新たな自主財源の確保や拡充、税等の滞納整理に関する手法や情報等の共有を図り、収納率の向上に積極的に取り組みます。

### ◎施策 3：歳出の節減と合理化

限られた予算の中で、緊急性や費用対効果等総合的な観点から、選択と集中による縮減を図ります。また、補助金についても同様に公益性や費用対効果等について総合的な検証を行い、廃止・縮小・整理統合・終期設定などの抜本的な見直しを常に行います。

#### ◎施策4：公共工事の適正化

公共工事の実施にあたっては、適正な品質を保ちながら、緊急性や費用対効果等総合的な観点から厳選・重点化を図ります。また、町民の安全・安心へのニーズや近年の地球温暖化等への環境問題に対する世論の高まり等を踏まえ、総合的なコスト縮減を図り、時代に即した良質な道路等社会資本の整備・維持を図ります。

#### ◎施策5：公共施設の管理・運営

本町の公共施設については、年数の経過等から、将来的に大規模改修や更新等に多額の財政負担が生じることから、本町のにぎわいや活性化にも留意しながら、将来のニーズ等を見据えて公共施設の再構築という観点から、長寿命化や統廃合を含めた計画を策定します。

#### ◎施策6：地方公営企業等の経営健全化

水道・下水道は、日常生活を営むうえで欠くことのできない重要な行政サービスであり、将来にわたって安定的に適正な料金で提供し続けることが求められています。

このことから、経営状態の的確な把握と分析・改善に努め、サービスの維持向上を図るとともに、中期経営計画の見直しや施設の長寿命化等をはじめ経営の総点検を行います。

### 重点目標4：効率的な組織機構の構築と人材育成

#### ◎施策1：横断的で効率的な組織運営

社会経済情勢の変化や複雑多様化する行政ニーズや地域主権の進展等に既存の組織の枠組みでは効果的な対応が難しい課題に対して的確に対応するため、横断型プロジェクトチームの設置により縦割りの弊害を排除し、町政を取り巻く環境の変化に迅速かつ柔軟に対応していきます。

#### ◎施策2：適正な人事管理

職員適正化計画の見直しと、職員のやる気、自信の高まりにつながるよう人事評価制度の更なる充実を図ります。

#### ◎施策3：職員の意識改革と人材育成

行政分野における業務の高度化・細分化や住民ニーズの多様化へ対応するため、高い目的意識を持ち、意欲的に問題を解決していく職員の育成が必要なことから、自主研修をはじめ中央研修や自治大学校等の外部研修機関の活用や県等との人事交流、専門研修、階層別研修に積極的に派遣を行います。





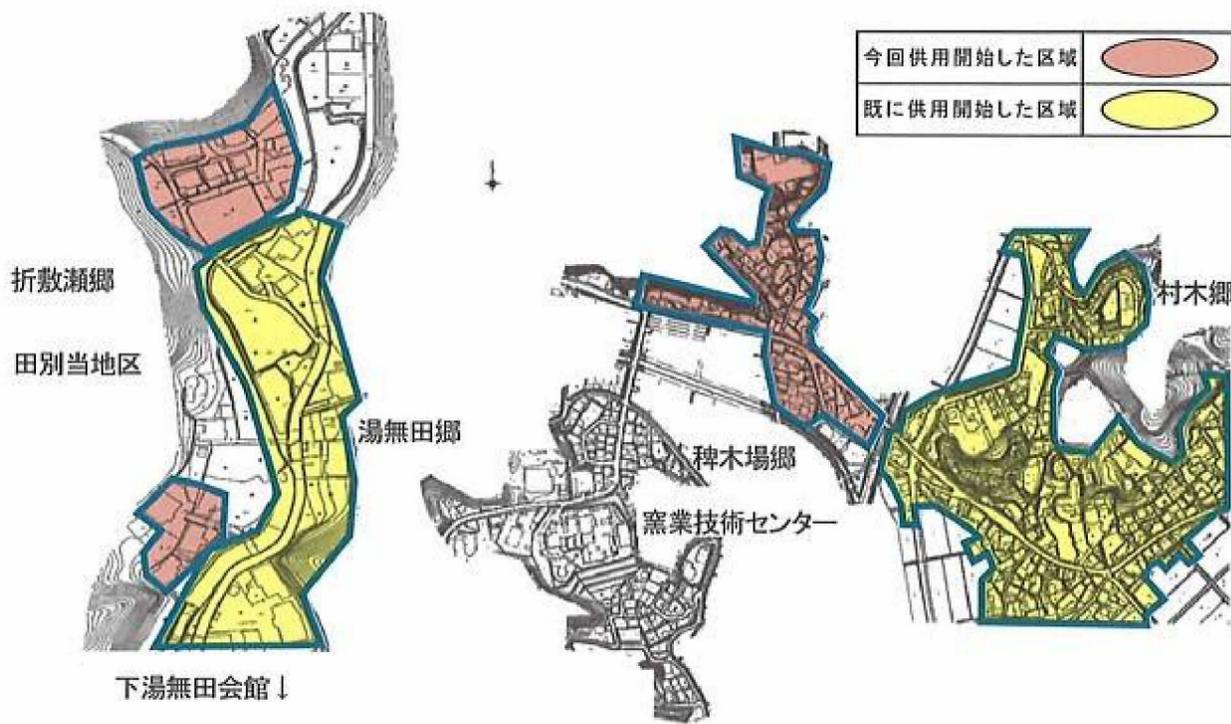
## 美しい自然を子供たちへ

### 下水道と浄化槽

## 下水道



今回供用開始した区域	
既に供用開始した区域	



波佐見町では、生活環境の改善と公共用水域の水質汚濁防止のため、国・県の補助を受け、下水道事業と浄化槽設置整備事業に取り組んでいます。

実施にあたっては、人口密集地域で、より多くの家屋が接続でき、集中して維持管理ができる下水道と、個別に処理するため地域の条件に応じた整備ができる浄化槽の、それぞれの特徴を生かしながら区域を定め、効率的な整備を目指しています。

#### 新たに8ha(ヘクタール)が供用開始

平成26年度の下水道工事が完了し、新たに(稗木場郷の一部・折敷瀬郷田別当地区の一部)が平成27年4月から供用開始となりました。(上図参照)

供用開始地区の各家庭、事業所には「公共汚水ます」が設置され、排水設備工事を行うと、いつでも下水道に接続できる状態になっています。

今回供用開始した地区を合わせると、公共下水道全体計画の中央処理区面積388haに対して、約79%にあたる306haが下水道に接続可能となりました。

#### 接続は3年以内をお願いします

下水道事業は、多くの方に接続してもらわなければ、本来の目的である生活環境の改善と、海や河川を汚染から守る役割が果たせません。

下水道の接続は、供用開始から3年以内と定められています。平成25年4月に供用開始した湯無田郷籠原地区・館地区・上内海地区の各一部・井石郷才木原地区が、今年度中に供用開始後3年目にあたりますので、下水道への接続をお願いします。3年目以外の地区でも供用開始後、下水道へ接続されていない世帯等は、早めの接続にご協力ください。

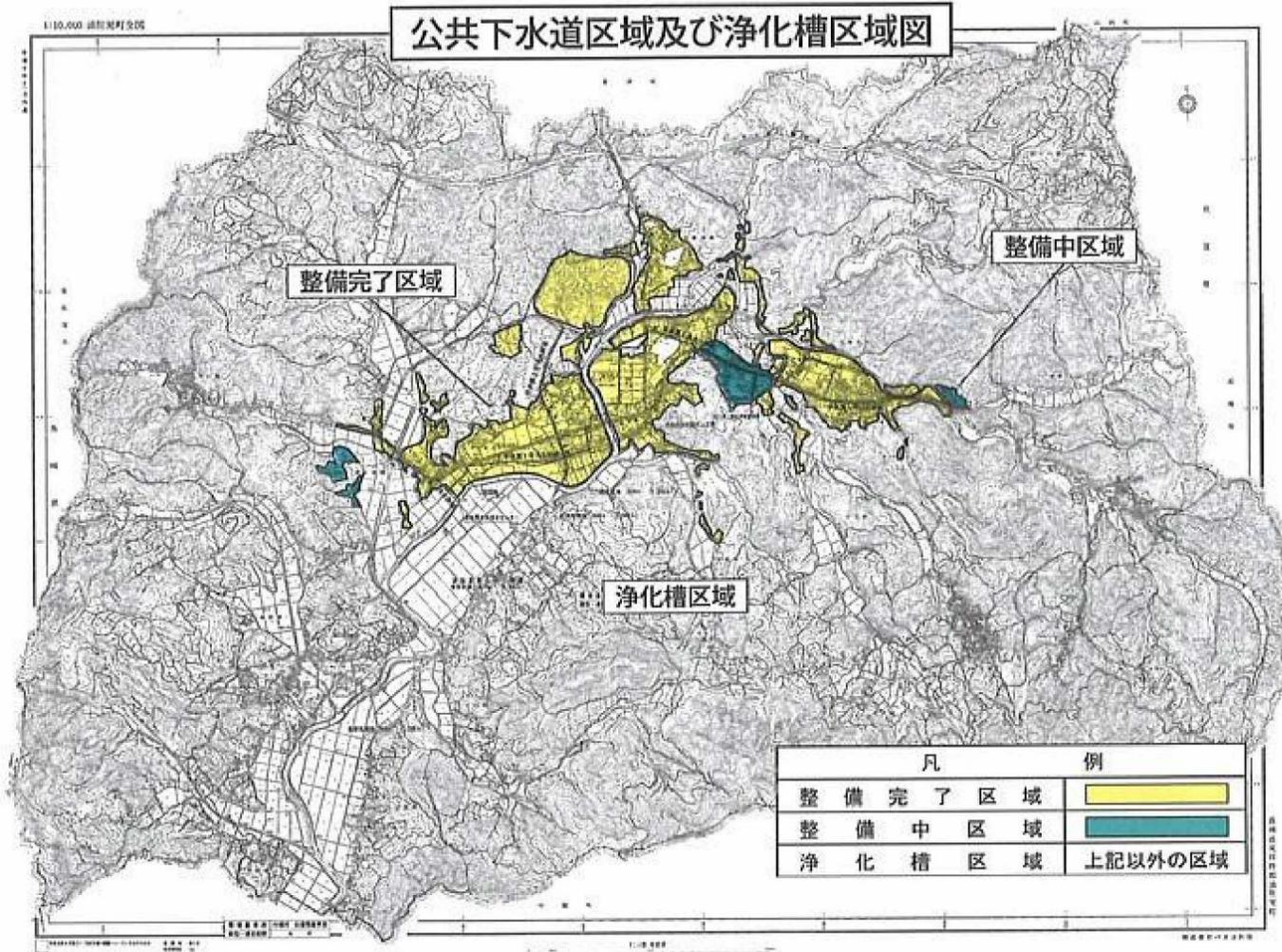
なお、町では「排水設備指定工事店」を定めており、それ以外では排水設備工事を行うことができません。工事の相談・依頼は指定工事店へご相談ください。指定店一覧は、役場窓口やホームページでご確認ください。また、排水設備工事に必要な資金の貸付制度や、「すいせんか」積立制度もありますので詳しくは指定工事店、または役場水道課へご相談ください。

#### 小石原地区について

平成26年度から、小石原住宅周辺の污水管布設工事を行っています。河川を横断するためのポンプ設備工事を平成27年度に行い、供用開始は平成28年4月を予定しています。該当される方には、供用開始前に接続方法や受益者負担金についての説明会を行います。



## 浄化槽



### ◎ 27 年度補助額

浄化槽区分	人槽区分	補助限度額 (円)	
		個人住宅の増改築 (※注記)	個人住宅の新築及び住宅以外
一般浄化槽	5人槽	442,000	332,000
	6～7人槽	552,000	414,000
	8～50人槽	730,000	548,000
窒素又は磷除去能力を有する高度処理型の浄化槽	5人槽	592,000	444,000
	6～7人槽	648,000	486,000
	8～50人槽	768,000	576,000

### 浄化槽補助金交付制度

波佐見町では、住宅や事業所等の新築(改築)などで設置する50人槽以下の浄化槽に対する補助を行っています。

また、平成26年度から既存の個人住宅の水洗化をより推進するために、増改築等による浄化槽の設置に対しては、補助金の増額を行っています。(左表参照)

#### 一 補助対象区域

下水道事業認可(整備)区域を除く町内全域が補助対象となります。(上図参照)

#### 二 補助金の申請方法

補助を希望する場合は、浄化槽設置工事を行う前に交付申請が必要です。

### ※注記補助金増額の対象

浄化槽設置者と居住者が同一であること等を条件として、次の場合に補助金が増額となります。

◎ 既存の個人住宅の増築及び住宅改修に併せて、浄化槽を設置する場合。

◎ 既存の住宅を取り壊し、同じ場所に建替えて浄化槽を設置する場合。

その他、表に記載のない浄化槽やご不明な点については、町のホームページをご覧ください。水道課へお問い合わせください。

### 浄化槽を使用されている方へ

◎ 指定検査機関の定期検査を

受けてください

浄化槽の使用開始後8カ月以内に一回目、その後は一年に一回、長崎県浄化槽協会の実施する法定検査が義務づけられています。浄化槽の役割をよくご理解いただき、適正な維持管理をお願いいたします。ご不明な点は、お気軽にお尋ねください。

下水道・浄化槽に関する  
お問い合わせは  
水道課下水道係

☎ 85-5608

## 「昭和金属工業(株)」 町営工業団地に進出決定！

3月19日に長崎市のホテルニュー長崎で、町と昭和金属工業(株)の立地調印式が行われました。昭和金属工業(株)は、宿郷の町営工業団地13,000㎡の敷地に平屋の工場を建設し、将来的には35人の雇用を見込んでおり、来年の4月の操業開始を予定しています。

同社の藤村社長は「波佐見は(既存工場がある)伊万里や武雄に近く、弊社にとっては地の利がある。今後は波佐見工場が主導権を握ることになる。」と力強くコメントされました。

本町は企業誘致を最優先課題としており、残地15,595㎡の完売を目指して誘致活動を継続して行います。



▲調印式の様子



▲(左から)中村知事、藤村社長、一瀬町長

### 昭和金属工業株式会社 会社概要

#### 【進出企業概要】

- (1)会社名:昭和金属工業株式会社
- (2)所在地:広島県安芸郡海田町月見町3番35号
- (3)設立:昭和60年6月1日
- (4)資本金:38,000千円(平成25年12月31日現在)
- (5)代表者:代表取締役社長 藤村 茂明
- (6)事業内容:自動車用内外装部品等の製造
- (7)従業員数:520名(平成27年1月31日現在)
- (8)県内進出のグループ企業  
(株)岩倉製作所(東そのぎグリーンテクノパーク内)

#### 【事業計画の概要】

- (1)新事業所の名称:昭和金属工業株式会社 長崎波佐見工場
- (2)立地場所:長崎県東彼杵郡波佐見町宿郷1178-1(波佐見町営工業団地)
- (3)用地取得面積:13,000㎡
- (4)建物面積:2,760㎡
- (5)事業内容:自動車シート部品をはじめとした自動車用内外装部品の製造
- (6)雇用者数:35名
- (7)操業開始:平成28年4月予定



操業開始平成28年4月



## 都市計画区域マスタープランの変更のための公聴会と説明会を開催します

波佐見都市計画の「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（都市計画区域マスタープラン）」の変更のための公聴会と説明会を次のとおり開催いたします。

### ○公聴会と説明会の開催について

**日時** 平成27年5月25日（月）19時～

**会場** 波佐見町総合文化会館小ホール

（波佐見町折敷瀬郷 2064 ☎ 85 - 2034）

都市計画区域マスタープランは、将来の土地利用の方針、道路・公園・下水道などの整備方針、自然的環境の保全の方針などを定めるもので、今回、変更案の作成にあたり住民の皆様のご意見をお聞きするため、公聴会を開催します。公聴会で公述を希望される方は、下記の要領で公述の申し込みを行ってください。また、公聴会終了後に引き続き、説明会を行います。

### 【公述の申し込み】

公述を希望される方は、公述申出書の提出が必要です。公述申出書には、意見の要旨およびその理由ならびに住所、氏名、年齢、職業および電話番号を記載し、郵送か持参または電子メールで県の都市計画課まで提出してください。公述申出書の様式は県のホームページよりダウンロードできます。

公述申出書の提出期限は、平成27年5月15日（金）必着となります。公述を申し出された方には、後日、確認の連絡をさせていただきます。

なお、公述の申し出がなかった場合は、公聴会は開催せず、説明会のみで開催となります。

### ○都市計画の変更素案の閲覧について

公聴会の開催に当たり、事前に都市計画の変更素案が閲覧できます。

「波佐見都市計画 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」

**閲覧図書** 計画書および方針図

**閲覧期間** 平成27年4月17日（金）～平成27年5月15日（金）午前9時～午後5時  
（土・日および祝日を除く）

**閲覧場所** 長崎県都市計画課、県北振興局道路建設第二課、波佐見町建設課

### ●問い合わせ先および公述申出書提出先

長崎県土木部都市計画課 ☎ 850 - 8570 長崎市江戸町2-13 ☎ 095 - 894 - 3033（直通）

電子メールアドレス:s08020-1@pref.nagasaki.lg.jp

ホームページ:http://www.pref.nagasaki.jp/section/toshikei/index.html

## 波佐見都市計画道路の変更のための説明会を開催します

波佐見都市計画道路の変更案について、説明会を次のとおり開催いたします。

●日時 平成27年5月25日（月）19時～

（上記の都市計画区域マスタープランの説明会終了後、開催します）

●会場 波佐見町総合文化会館小ホール

（東彼杵郡波佐見町折敷瀬郷 2064 ☎ 0956 - 85 - 2034）

### ●変更する都市計画道路

3・4・3号 舞相岩峠線（折敷瀬郷（町道下宿横枕線：舞相交差点～横枕交差点））

3・5・4号 大日館線（湯無田郷（県道波佐見山内線：東小学校付近））

●問い合わせ先 波佐見町建設課 ☎ 85 - 3383（直通）

# 「波佐見町定住奨励金制度」更に3年間延長！



上記グラフは波佐見町の人口の推移を表しています。H22年までの数字は国勢調査での数字であり、H27年以降の数字は、国立社会保障・人口問題研究所が統計的に割り出した数字となっており、H72年には1万人を割ることが予想されています。

このように、人口減少は日本全体の宿命ともいえる社会課題として、国を挙げての対策がとられています。

波佐見町でもこのグラフの減少率を少しでも和らげようと種々の対策に取り組んでいます。その対策のひとつとして、波佐見町への移住を促進するため平成24年度から3年を限度に波佐見町定住奨励金制度を始めましたが、平成27年4月からこの制度の金額等を見直し、更に3年間期間を延長することを決定しました。

次期波佐見町定住奨励金は以下ようになります。

●**対象者** 波佐見町内に新たに住宅を新築または中古住宅等を購入された方で、自治会に加入し5年以上居住する意思のある方

●**対象期間** 平成27年4月1日～平成30年3月31日まで

●**支給金額等**

□**基本額 (①～④のいずれか)**

①町内業者が施工を行った新築住宅

現金35万円+商品券7万5千円+波佐見農産物等5千円相当(送料込)

②町外業者が施工を行った新築住宅

現金15万円+商品券4万円+波佐見農産物等5千円相当(送料込)

③未入居の建売住宅を購入した場合

現金15万円+商品券4万円+波佐見農産物等5千円相当(送料込)

④中古住宅を購入した場合

現金7万5千円+商品券4万円+波佐見農産物等5千円相当(送料込)

□**加算額 (⑤～⑦に該当される方は、それぞれ加算されます)**

⑤町外から転入してきた場合 1世帯あたり 現金10万円

⑥町が指定する行政区<sup>(※)</sup>に転入・転居された方 1世帯あたり 現金10万円

⑦町外から転入された世帯で、中学生以下の子どもがいる場合

子ども1人につき 現金5万円(最大3人まで)

※町が指定する行政区

東小学校校区全域と、井石郷、鬼木郷、金屋郷、皿山郷、川内郷、甲長野郷、志折郷、平野郷です。

●**申請期限**

居住の日から6ヵ月以内に役場企画財政課へ関係書類を提出し、その後所定の検査を受けること。

●**申請・問い合わせ先** 役場企画財政課企画班 ☎85-8400



## 波佐見町マスコットキャラクター 「はちやまる」について

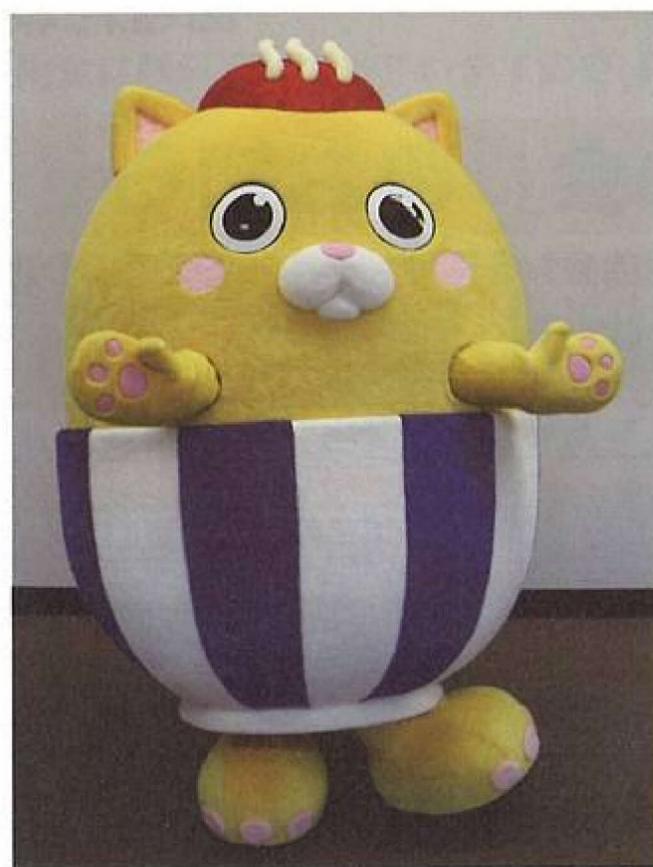
昨年から準備を進めてきた波佐見町マスコットキャラクター「はちやまる」が、3月21日(土)に開催された「第36回やきものの里ロードレース大会」で、ついにデビューしました。

当日は約1,500人の町内はもちろん、町外の方も見守る中でデビューすることができました。

今後は町内イベントはもちろん、町外イベントなどにも積極的に参加し、波佐見町をPRしてもらいます。

なお、「はちやまる」のイラストは、4月中には町のホームページからデータをダウンロードして広く使っていただけるよう計画しています。

●問い合わせ先 役場企画財政課企画班 ☎85-8400



▲デビューを果たした「はちやまる」



▲他にもまだあります！

## 「波佐見がんばる券」 取扱い店舗募集！

地方の元気を出そうと、国の地方創生事業が始まります。その一環として「波佐見がんばる券」を6月以降に発行するよう準備を進めています。

この「波佐見がんばる券」は、町内で登録された店舗のみで使え、500円券を23枚綴りとして一冊11,500円分を10,000円で販売します(プレミアム率15%)。1世帯10冊まで購入できます。

「波佐見がんばる券」の詳しい内容については、広報紙5月号でお知らせしますが、この「波佐見がんばる券」を扱える町内の店舗を、5月8日(金)まで募集します。この説明会を4月24日(金)午後2時町総合文化会館で行ないます。登録を希望される店舗関係者は出席をお願いします。

なお、「波佐見がんばる券」は、出資・債務の支払い・クオカード・商品券・ビール券・酒券・図書券・切手・官製ハガキ・印紙・仕入れ等の事業資金・公営ギャンブル・宝くじ・タバコの購入などには使えません。

※店舗については5月8日以降も受付は行ないます。

●申込・問い合わせ先 東彼商工会波佐見支所 ☎85-2069

## 波佐見町公式LINE@を開始しました！

スマートフォンなどで利用されているアプリケーション「LINE」で波佐見町公式LINE@アカウントの運営を4月1日から開始しました。

LINEで友だちになっていただいた方に、広報紙裏面の「暮らしのカレンダー」にある健診日時等の行政情報をお届けします。

外出先などで手元に広報はさみが無い場合でも、LINEを使って健診の日程を確認出来ますので、興味がある方はぜひ友だち登録をお願いします。また、健診の日時が分からない等でお困りの方がお知り合いにいる場合は、ぜひ波佐見町公式LINE@をご紹介ください。

LINEの友だち登録方法

①LINEアプリを起動 → ②その他 → ③友だち追加 → ④QRコードを選択し、右のQRコードを読み込んで頂くか、ID検索で「@hasamitown」を検索してください。



●問い合わせ先 役場総務課電算情報係 ☎85-2111

## 「認知症高齢者の家族の会」のお知らせ

認知症の方を介護されているご家族を対象とした「家族会」を開催します。日ごろ、介護をする中で疑問に思うこと、悩んでいることなど、同じく介護をしている家族の方と話をしてみませんか？何か答えが見つかったり、気持ちが楽になることがあるかもしれません。

座談会のほかに、ミニ講話や学習会も予定しています。ぜひ、お気軽にお越しください。

年間計画			
4月14日	自己紹介、ゲーム	10月13日	講話「認知症高齢者の事故防止について」
28日	座談会	29日	座談会
5月12日	講話「認知症ってなんだろう」	11月10日	認知症予防と口腔ケア
26日	座談会	24日	座談会
6月9日	講話「認知症高齢者の在宅介護」	12月8日	調理実習「認知症を予防する食事」
23日	座談会	22日	座談会
7月14日	講話「楽しい運動で認知症予防」	平成28年1月12日	認知症の人と家族の会 会員による講話
28日	座談会	26日	座談会
8月4日	講話「認知症疾患医療センターとは」	2月9日	来年度の計画
25日	座談会	23日	座談会
9月8日	座談会	未定	「認知症介護家族研修会」への参加
29日	リフレッシュ散策	3月22日	座談会

※講話や学習会の内容、日程等、変更になることがあります。

※今年度は主に、火曜日の開催を予定しています。

●問い合わせ先 役場地域包括支援センター ☎85-2976

## 「介護予防3B体操教室」を開催します

町では平成22年度から介護予防に役立つ運動として、「3B体操教室」を開催しています。

3B体操は誰にでもできる運動です。お誘いあわせのうえ、参加してください。

●対象者 おおむね50歳以上の希望者 ●利用料 無料

・中央教室(ウエイブホール)水曜日、毎月1~2回

・南教室(農村環境改善センター)金曜日、毎月2回

※詳しい教室開催の日程表をご希望の方は、下記へお問い合わせください。

●問い合わせ先 役場地域包括支援センター ☎85-2976



## 波佐見町ふるさとづくり応援寄附金

平成26年度は、51名の方より2,082,700円の寄附をいただきました。  
寄附いただいた皆さま、誠にありがとうございました。

これまでの累計金額は、8,025,500円(平成20年度～平成26年度)となります。

寄附金は、申請された目的に沿って活用させていただきます。

ありがとう  
ございました



波佐見町マスコットキャラクター  
「はちやまる」

### 《平成26年度に寄附をいただいた方々》

本田真人 様	白洲裕一 様	恒吉総子 様	前田好順 様
斎藤好夫 様	藤寄富喜 様	深澤孝之 様	市原 実 様
宮崎貴博 様	松添 博 様	今里正治 様	田中 優 様
その他匿名希望 39名			

※掲載を希望されない方の氏名は伏せています。

寄附金は随時受け付けていますので、町外等にお住まいのご家族、親戚、友人等に呼びかけをお願いいたします。

●問い合わせ先 役場企画財政課財政管財係 ☎ 85-2111(内線213~215)

## 町営住宅鹿山団地 新A棟・B棟完成！

昨年度完成したE棟、F棟に引き続き、新A棟(3DK:12戸)、B棟(2DK:16戸)がこの度完成しました。  
鹿山団地は、昭和37年から昭和44年にかけて建設されましたが、老朽化等により、平成23年度から平成27年度までの5カ年度での建替を進めています。



●問い合わせ先 役場建設課管理係 ☎ 85-3383

## 波佐見町子育て支援センターの開所日・時間が変わります



- 開所日 月～金曜日(祝日を除く)
- 時間 9時30分～15時30分
- 場所 子育て支援センター(勤労福祉会館内)
- 対象者 ご家庭で子育てをされている方(就学前のお子さまが対象です)  
※お父さん・おじいちゃん・おばあちゃんの同伴も歓迎します！
- 問い合わせ先 役場住民福祉課子育て支援係 ☎85-2333  
子育て支援センター ☎080-5800-7893

波佐見児童合唱団

## 体 いっぱい、歌う

3月29日、総合文化会館で波佐見児童合唱団の「第24回定期演奏会」が開催されました。

ゲストに鍵盤男子の中村匡宏氏を迎え、ステージ場で披露される合唱やダンス・ミュージカルに、会場からは大きな手拍子や拍手が送られていました。



▲元気いっぱいのステージでした



みんなで歩こうヘルシーウォーク

## 笑顔で楽しくウォーキング

3月14日、青空の下で桜つつみを歩く「みんなで歩こうヘルシーウォーク」が開催されました。今年は、波佐見ルピナス倶楽部の友松輝子さんを講師に招き、正しいウォーキング・ストレッチの仕方やがんばらんば体操をご指導いただきました。

このウォーキングは、宿コミュニティセンターを発着点とする約7kmの桜つつみコースを歩き、健康づくりのきっかけになればと毎年3月に開催しています。今回は約100名が参加し、早速学んだウォーキング方法を実践し、心地よい汗を流していました。



▲ウォーキングの様子

吉川トキさん満100歳、原イサさん満101歳、森弘一さん満102歳

## 100歳、101歳、102歳のお誕生日おめでとうございます

この度、村木郷の吉川トキさんが満100歳、金屋郷の原イサさんが満101歳、折敷瀬郷の森弘一さんが満102歳の誕生日を迎えられ、吉川さん、原さんには一瀬町長から、また森さんには松下副町長から花束の贈呈が行われました。

吉川さんは、日頃は自宅で生活されていますが、この日は週3日利用されているデイケアサービスの帰りに、息子さんご夫妻宅でのお祝いとなりました。昨年の白寿のお祝いのこともしっかり覚えており、明瞭な口調でお礼を述べられました。

原さんは、現在介護施設に入所されていますが、施設の職員さんや一緒に生活されている皆さんが見守る中、町長からの花束に深々とお辞儀をされ、感謝の言葉を述べられました。

奥様とともに在宅生活を送られている森さんは、副町長からの花束贈呈に、長生きは皆さんのおかげですと感謝の言葉を述べられました。昭和10年当時の奥様との出会いやその後のお仕事の話など、まるで昨日のことのように生き生きと語られていたのが印象的でした。

皆さんの今後ますますのご長寿を心からお祈りいたします。



▲吉川トキさん



▲原イサさん



▲森弘一さん



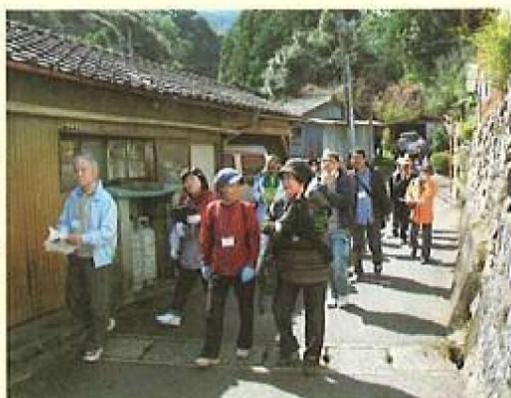
## はさみ再発見塾

### 意外と知らない、自分の町のこと

3月28日、旧中央小学校講堂兼公会堂をメイン会場として、「はさみ再発見塾」が開催されました。

今回で4回目を迎えたはさみ再発見塾は、午前中に波佐見焼の歴史を語る上で欠かせない三股郷を散策・見学し、午後からは講堂内でパネルディスカッション等を通し、地元の方から昔の話を聞くなどして、波佐見焼・三股の歴史について学びました。

第2部の交流会では、元日本銀行での勤務や様々な経歴・経験をもつ吉澤保幸さんの講演と、田舎料理の交流会に、大盛況で終了しました。



▲三股散策の様子

## 東小学校永尾分校閉校式

### ありがとう！永尾分校

3月29日、平成26年度をもって閉校が決まった東小学校永尾分校で、閉校式が行われました。

町や学校・自治会関係者はもちろん、OB・OGなど、多数の方で分校グラウンドがいっぱいになりました。

113年の長い歴史に幕を閉じた永尾分校ですが、参加された関係者の皆さんは、地域のシンボルであった永尾分校での思い出を語り合い、分校に感謝と別れを告げていました。

5月号には特集記事も掲載予定です。



▲多くの方が分校との別れを惜しまました。



厨より嫁のハミング春隣

川崎 三郎

余寒なほ小鳥の声のかん高し

河内ハル工

便り来て独りにあらず春隣

田崎 房代

窓開けて車のんびり梅香る

田崎 學

免許証無事故に返上風光る

久村 ムツ

種時きや卒寿の父の予定表

古川 恭子

山の雲菜の花畑をつつみこみ

松村すずな

一人居の自問自答や浅き春

安弘千鶴子

佗助や蹟くごとく通夜の客

山口美由喜

風光るバザーで賑はふ城下まち

山下 恵美

春の宵舞妓うなじの髪一糸

神近マサエ

【波佐見若葉句会】

朝の陽に一輪高し藪つばき

川添マサ子

【西睡句会】

年度末妻との会話筆談で

溝上農清(宿郷)

難聴を攻めつ春眠安らぎぬ

田中喜代子(宿郷)

【一般応募】

※次回の一般募集は6月号、掲載は7月号です。

# 第36回やきものの里ロードレース大会

3月21日、第36回やきものの里波佐見ロードレース大会が開催され、町内外から約1500名のランナーが参加しました。

【大会結果】(町内入賞者のみ)

1.5 Km 小学1・2年男子

3位 柿本 優空(皿山)

小学1・2年女子

3位 中本 瑞希(志折)

4位 河野 ひかり(宿)

3 Km 中学1年女子

4位 花田 雪乃(岳辺田)

10 Km 50歳以上男子

2位 森浦 好雄(宿)



▲開会式では、波佐見町マスコットキャラクター「はちやまる」もデビュー！長崎がんばらんば隊の「がんばくん」も応援に来てくれました。



▲「ほのほのジョギング」では、親子仲良く走りました。



▲子どもたちも、全力で走りました。

## 波佐見高校だより (Vol.186)

### 「卒業式・出張講義・就職ガイダンス」

3月1日に、「第38回卒業証書授与式」が挙行されました。一瀬政太町長を始め、多くのご来賓の皆様や保護者の方々にご臨席を賜り、143名の卒業生が、野田定延校長から卒業証書を授与されました。卒業生を代表して3組の浦瑛樹さんは答辞の中で、「大きな壁にぶつかったら、この波佐見高校での日々を、見えた景色を、味わった達成感を、多くのひととの出会いと感謝を思い出します。その思い出を糧に、私たちはどんなに遠回りでも、真っ直ぐに前を見て、がむしゃらに生きていきます」と決意を述べました。巣立つていく多くの卒業生の目には、感動と感激の涙が溢れていました。

3月6日に、長崎県立大学経済学部の有馬弥重准教授による「出張講義」が行われました。

「ゲーム理論と経済の関係」と題し、条件付けとその評価方法をしっかり体系化し、数値化することで、勝負に勝つための戦術が見えてくることなどを分かりやすく説明してくださいました。講義を聞いた生徒のひとりには、「大学の講義内容を高校生でも理解できるように話していただき、ゲーム理論の重要性がよく分かりました。経済を見る目が変わりました」と語りました。

また、同日、波佐見町農村環境改善センターにおいて、就職希望の2年生63名を対象に、「就職ガイダンス」を実施しました。これは、長崎県労働局が主催し、就職への動機付けや職業・企業選択能力の向上を図る研修講座です。講話やゲームを通して、就職環境の現状と求められる能力・資質、業種・職種や雇用形態の種類、コミュニケーション能力を高める方法、自己PRの要点などについて学びました。研修を通して、生徒の進路意識が大きく向上しました。



▲就職ガイダンス



▲長崎県立大学出張講義



▲卒業証書授与式



# 健康一口メモ

345号

## 「妊娠中・授乳中の薬の使用に関する考え方」

東彼杵郡医師会 松尾 剛（川棚町）

妊娠中や授乳中に胎児又は新生児への影響を懸念し、できる限り薬を使用せずに過ごしたいと考える女性は多くいます。しかし、母体の健康維持のためには、薬の使用が必要な場合もあります。使用薬の利点・欠点を主治医と話し合い、使用薬について女性自身が知ることが大切です。

### 「妊娠と薬」

妊娠中に母親が薬を使用していない場合でも、児へのリスクは存在します。薬を使用しなければゼロリスクであると考えられがちですが、実際はそうではありません。全妊娠のうち出生時に判明する先天異常は約3%であると報告されています。つまり薬の使用がない場合でも100妊娠に3例で先天異常の発生は起こり得ます。薬の使用時期により胎芽、胎児へ与

える影響は大きく異なり、さらに各々の器官においても感受性の高い時期は異なります。妊娠4～9週は器官形成期に当たり催奇形性物質の影響を最も受けやすい時期なので注意が必要です。妊娠10週以降になると催奇形性物質による先天異常の発生リスクは低下しますが、一部の器官では注意が必要です。

### 「授乳と薬」

母乳を与えることは見ただけでなく母親にとっても得るものは多いので、母親や児に問題がなければ通常は授乳を推奨します。しかし母親が薬を使用している場合は、母乳を介して児に薬が移行するため注意が必要です。薬の添付文書には「薬剤使用時は授乳を避けさせること」と記載されているものが多くみられます。これのみを参考



にすると授乳婦が使用可能な薬はほとんどなくなってしまう。殆どの種類の薬は授乳中に移行しますが、移行する量が非常に少ないことも知られています。授乳中に飲んではいけない薬は抗ガン剤や免疫抑制剤など、作用や毒性が強力な薬や検査の時に使用する放射性の薬、麻薬や違法な薬などに限られます。多くの薬は安全に使用可能で、一部の薬は児の様子に注意しながら使用できると考えられています。

児への影響を過度に心配し母親の治療がなされず、母親の疾患が悪化する場合があります。母親自身が薬に関する正確な情報を理解することが重要です。主治医もしくはかかりつけの産婦人科医と薬の使用について必要性を確認した上で、使っていくましよう。

## 「こんにちはは歯科医師です」

### 「歯に関する数字のお話」

新年度を迎え、皆様の中でも環境が変わった方も多いかと思えます。それではちよつと毛色を変えて、歯に関する数字をご紹介します。まず、20、これは乳歯の本数です。5歳から6歳にかけて永久歯への生え変わりが始まる直前の乳歯が生えそろった状態です。続いて28、これは永久歯の本数です。乳歯がすべて生え変わって永久歯が生えそろったときの本数を表します。これを見てお分かりの事と思いますが、8020とついているのは80歳のお口の中に自身の歯が20本以上残っていない、という事を目標にしています。80歳になつたからといって、急に達成できる数字ではありません。若いころからの日頃のお手入れがこの数字を達成します。働き盛りの世代は、お口のメンテナンスを仕事や他の事にかまけて忘れがちです。この時に歯周病が発病したり、むし歯が発生したりすることが、非常に多くなっています。ですから、痛くない時にこそ歯医者の門をたたくてみてくださいます。そうすれば、ご自身の8020の達成も簡単な事になるでしょう。そして痛くない歯医者体験できるでしょう。人間死ぬまで食べていかななくてははいけません。健康で好きなものが食べられるというごく普通の状態を死を迎えるその時まで維持していきたいものです。

大村東彼杵郡医師会波佐見班 岩沼 健児

健康テレホンプログラム  
☎0120-555-203

4月

月 コレステロールのLH(エルエイチ)比

火 ガングリオンって何？

水 集団生活と感染症

木 外耳道炎を防ぎましょう

金 入れ歯の調整は、認知症の症状が軽減につながる話

土 HTLV-1ウイルスの母子感染

5月

月 しゃっくりが止まらない

火 食道下部狭窄のアカラシア

水 細菌性髄膜炎

木 乱視について

金 ストレス解消法

土 前立腺肥大の薬物治療

\*祝祭日は前日のテープが流れます。

## 平成 27 年度の『国民年金保険料額』について

平成 27 年度の国民年金保険料の金額は、1 ヶ月 15,590 円です。

保険料を毎月自動的に引き落とす口座振替は、納め忘れがなく確実です。また、前納した場合はその期間に応じて、保険料の割引があります。

早割・前納	保険料	割引額
1 ヶ月	15,590 円	
1 ヶ月 (口座振替の早割り)	15,540 円	50 円 割引 / 月
6 ヶ月前納 (現金納付)	92,780 円	760 円 割引 / 半年
6 ヶ月前納 (口座振替)	92,480 円	1,060 円 割引 / 半年
1 年前納 (現金納付)	183,760 円	3,320 円 割引 / 年
1 年前納 (口座振替)	183,160 円	3,920 円 割引 / 年
2 年前納 (口座振替)	366,840 円	15,360 円 割引 / 2 年

※口座振替の申し込みは、各金融機関または年金事務所で受け付けています。

- 問い合わせ先 諫早年金事務所 ☎ 0957 - 25 - 1662  
役場健康推進課国保年金係 ☎ 85 - 2111 (内線 125 ~ 127)

## 農地取得に必要な下限面積について

「農地法の一部を改正する法律」が平成21年に施行されたことに伴い、農地取得の際に必要な下限面積 (別段の面積) を、農業委員会が設定できるようになりました。

このため、農業委員会では、3月の農業委員会定例総会において下限面積 (別段の面積) の設定または修正の必要性についての協議を行い、次のとおり設定しました。

適用区域	下限面積
永尾、野々川、井石、鬼木、金屋、田ノ頭、川内、志折 ※田ノ頭・川内の駄野地区を除く	40アール
その他の区域	50アール

### ●下限面積とは・・・

農地法第3条 (所有権移転、貸借等) の許可要件のひとつとして、下限面積の要件があります。農地の権利を取得するには、取得しようとする農地を含め、経営する農地の面積が下限面積を上回ることが必要となっています。

- 問い合わせ先 農業委員会事務局 (役場内) ☎ 85 - 3279

## 平成27年度 慰霊巡拝参加者の募集について

厚生労働省では、旧主要戦域や遺骨収容のできない海上において、戦没者を慰霊するため、昭和51年度から遺族を主体とした慰霊巡拝を計画的に実施しています。また、旧ソ連及びモンゴル地域においては、抑留中死亡者の埋葬地の慰霊巡拝を実施しています。

なお、参加遺族 (戦没者の配偶者、父母、子、兄弟姉妹) の旅費の3分の1を国費で補助していますが、平成27年度の慰霊巡拝参加者の補助対象については、これまでの対象者に加え、新たに、参加遺族 (子・兄弟姉妹) の配偶者、戦没者の孫、戦没者の甥・姪が対象となります。

- 参加費 要
- 実施地域 旧ソ連、東南アジア等の12地域
- 実施時期 H27.6月～H28.2月のうちに14回 (2～13日間)
- 申込期限 各実施予定時期のおよそ3ヶ月前まで
- 申込・問い合わせ

長崎県原爆被爆者援護課恩給援護班  
☎ 095 - 895 - 2429

## 町の事業 【3月発注分で、事業費130万円以上】



## 被爆二世健康診断のお知らせ

県では、原爆被爆者二世の方を対象に、無料健康診断を行っています。

(実施期間中、1回のみ受診できます。)

- 対象者
  - ・両親またはそのどちらかが原爆被爆者である方。
  - ・長崎被爆にあつては、昭和21年6月4日以降に出生した方、広島被爆にあつては、昭和21年6月1日以降に出生した方。
  - ・長崎県内に居住している方。
- 場所
  - 県指定の医療機関（東彼杵郡内では、長崎川棚医療センターのみ）または、7月15日と1月29日に総合文化会館で行う原爆健診
- 申込期間
  - 平成28年2月12日(金)まで(受診票を発行します)
- 問い合わせ先
  - ・長崎県県央保健所 ☎0957-26-3306
  - ・役場健康推進課健康増進係 ☎85-2483

## 波佐見町図書館だより

### 今月の新着本

Emi (えみ) 著  
大和書房

おかたづけ育、はじめました。

くつを自分でそろえた！おもちゃを自分でかたづけた！整理収納アドバイザーが、子どもが自分で考え工夫し、自分でおかたづけ＆身支度できる仕組みの作り方を公開します。

吉岡朋子・山尾大編  
岩波書店

「イスラーム国」の脅威とイラク

イラク情勢が混迷の度を深めるなか、非人道的な政策を掲げて勢力を拡大する「イスラーム国」。第一線で活躍する専門家たちが、イラクの国内情勢のみならず、周辺諸国やアメリカの動向なども視野に入れて多角的に分析する。

バイインターナショナル

デザインで地域を元気にする、

デザインの力を使って地域を元気にしようとしている仕掛け人たちがいる。新しい手法で注目を集めるプロモーション、話題づくりに成功した自治体、伝統工芸品の次世代の担い手、地域のいいものを全国に発信する人々などを紹介。

波佐見町図書館 開館時間 10:00~18:00 ☎26-7091 (直通)

★図書館休館日★ (4月・5月)

毎週月曜日、第3木曜日、祝日

◆絵本読み語り◆

毎月第2土曜日 (10:30~ 総合文化会館)



【広告】

### ハサミックカード お買物券販売のお知らせ



～贈り物にいかがですか～  
お見舞返し、お礼、お中元、お歳暮、自治会の参加賞など (加盟店44店舗でご利用可)

◎ご予算に合わせて随時販売しております。ぜひご利用ください。

お問い合わせ 0956(85)7233

ハサミックカード事務局 東彼商工会波佐見支所2F  
月曜日～金曜日 9時～15時(土日祝休み)



波佐見町商店振興会



### 岡村行政書士法務事務所

行政書士 岡村達馬

行政書士はあなたの街の法律家です。  
相続、遺言、民事トラブルなどでお困りの方、ぜひご相談ください。

波佐見町折敷瀬郷858 ☎85-4289

## わたしの地域がもし、被災したら？ —平成26年度 自治会主催避難訓練実施報告—



“もしも”に備えた災害対応を地域で考える取り組み“支え合いマップ”づくりを、現在、町内8自治会で推進しています。これまで、「避難支援が必要な人がいないか?」「危険箇所はないか?」などの話を重ね、それぞれの地域の実情に沿った支え合いマップを作成してきました。

この取り組みを、実際の災害時により生かしていく為、平成26年度内に自治会主催の避難訓練が野々川郷・三股郷・平野郷・志折郷で実施されました。

各訓練とも「災害が起きたら自分はどう動く?」ということについて住民自身が考えることで、地域ぐるみでの防災意識の向上に繋がった取り組みとなりました。みなさん、お疲れ様でした!



## 平成26年度 ふれあい いきいき サロン 交流会

皆さんをお招きし、会が終わる頃には、一人ひとり自分の手で完成させた新聞ちぎり絵作品がズラリ!

私たちのサロンで今度は何をやってみようか?他のサロンではどんな工夫がされてるか?そんなヒント探しをしながら、年に一度の交流を楽しんだ一日となりました!

3月24日(火)総合文化会館にて、“ふれあい・いきいきサロン交流会”を開催しました。『ふれあい・いきいきサロン』とは、高齢者等が家に閉じこもることなく外に出かけて交流し、楽しく生きがいや仲間をつくることを目指した“近所の集まり会”のことです。「みんなで集まって何をしようか?」その内容は各サロンで様々。ゆったりお喋りを楽しんだり、ゲームやカラオケをしてみたり...それぞれに合った活動を展開しています。

この日は、町内にある全20ヶ所のサロンが集まり、一緒に“新聞ちぎり絵”を体験しました。川棚町から講師として『井戸端 みんなでフハハ』の



▲もくもくとちぎり絵制作中...

▼オリジナルポストカード完成!



## 東日本大震災義援金について

東日本大震災が発生して今年の3月で4年が経過しました。これまで多くの方々より義援金をお寄せいただき衷心よりお礼申し上げます。

今後も次の通り「東日本大震災義援金」の募集を行います。

募集团体：日本赤十字社  
募集名称：東日本大震災義援金  
受付期間：平成27年4月1日～平成28年3月31日  
送金対象：岩手県、宮城県、福島県、茨城県  
送金先：郵便局・ゆうちょ銀行  
□座番号「00140-8-507」  
加入者名「日本赤十字社 東日本大震災義援金」

※ゆうちょ銀行・郵便局の貯金窓口において、通常振込をされた場合、手数料は免除されます。また、受領証は、寄付金控除申請の際にご利用いただけます。

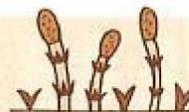
※日本赤十字社からの受領証が必要な方は、通信欄に「受領証希望」とご記入ください。

## 感謝の広場

### ◆収集ボランティア

(切手・書き損じはがき・カード等)

## ボランティアを募集しています!



日時：5月31日(日)10:00~12:00  
場所：特別養護老人ホーム はさみ荘  
内容：屋内レクリエーションの手伝い  
〆切：5月14日(木)

★関心のある方は  
お気軽にご連絡く  
ださい★

\*お問合せ/申込\*波佐見町社会福祉協議会(TEL:85-2240)

## 善意の窓

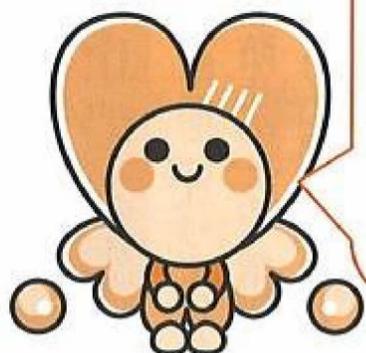
### ◆香典返しにかえて

### ◆物品寄贈

### ◆金一封

皆さまのご協力に感謝いたします。  
波佐見町ボランティア連絡協議会

平成26年度も  
たくさんのご協力をいただき  
ありがとうございました!  
今後とも  
よろしく願い  
いたします。



### お詫びと訂正

3月号の善意の窓(香典返しにかえて)に次の通り誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

以上の方々から本町社会福祉事業に寄附・寄贈していただきました。それぞれのご寄附に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町社会福祉協議会

## 町長 一問一答

○町内の新社会人にメッセージをお願いします。

町長「まずは、笑顔で明るい挨拶を心がける事。仕事では上司や先輩の指示に従い、分からない事は率直に尋ね、報告・連絡・相談を徹底し、前向きに取り組むこと。仕事をする中でなぜ？これでいいのか？など気づきと、問題意識を持つことが大切で、まずは自問自答し、上司や先輩に尋ねることで様々な学びが出来る、経験を重ねる毎に知識と視野が広くなり、人間力が育まれます。初心を忘れずに。」

○新年度の重点課題は何ですか？

町長「町の活性化の源は、働く場をつくること。それには企業誘致と地場産業の振興、観光交流人口の拡大を柱に、教育・文化・福祉の向上を推進して参ります。また、今日の波佐見町は先人の英知と、たゆまぬ努力により発展してきました。その歴史に学び、これから新たな歴史を創造することが私たちの努めであり、その為に様々な施策を推進して参ります。」

○地方創生で取り組む事業は何ですか？

町長「消費の喚起や多子世帯への生活支援事業として、プレミアム付の商品券を発行します。また、観光事業体制の強化と、行きたか券・泊まりたか券を発行し、滞在型の観光を推進すると共に、空き家対策としてお試し宿泊等を実施し、地方創生を推進して参ります。」

## 「波佐見町婦人会」だより

（今回は生活環境部です）

黒板芳子生活環境部長・森本幸子副部長・各地区部長を合わせ計9名で構成しています。皆さんの家庭にも必ずある資源ごみのアルミ缶。

生活環境部が中心となって年間3回（5月・8月・12月）のアルミ缶回収を実施した結果、昨年一年間の総量はなんと一九三〇kg。塵も積もれば山となる。の通り、大切な活動資金となっています。

一方、教育委員会が実施した

「生涯学習に関するアンケート」の結果では、チャンスがあれば受けたい講座は、料理や外国語などが上位を占めました。

予算や講師の都合を考慮して、今年度は「着付け教室」「実用書道教室」「料理教室」の三講座を、教育委員会との共催で実施しました。

毎年8月28日「はさみ夏まつり」で婦人会員による「波佐見節・道踊り」を披露します。せめてゆかたの着付けは自分で：と、先生のアドバイスをいただきながら奮闘しました。

筆ペンを使つてのし袋や葉書に書く「実用書道教室」は、生活環境部長さんが先生です。講座を受けた方からは「アツと言つ間の時間経過で、今後是非受講したい！」との声。

家庭にある食器や草花を使つて日常生活を愉しく、豊かにの「料理と器の教室」は、目から鱗：の連続です。やきものの町ならではの環境と女性らしい心遣いで、子ども達にも伝えていきたいものです。さあ！春になりました。

まずは、生活と環境を見直して、体と心を動かし、新しい事に挑戦しましょう！

波佐見町婦人会長 兒玉 涼子



▲回収したアルミ缶

## 九州電力から感電事故防止のお願い

鯉のぼりの季節になりましたが、感電事故防止のため、電線付近での鯉のぼりの掲揚や魚釣りは、絶対に行わないよう、お願いします。

なお、万一鯉のぼりや釣り糸が電線にかかった場合は、自分で取るうとせず、お近くの九州電力までご連絡ください。

●九州電力(株) 大村営業所

☎0120-9861403





戸籍  
の

窓  
(敬称略)

お誕生おめでとう

ご結婚おめでとう



おくやみ申し上げます

「お誕生」「ご結婚」「おくやみ」  
は、希望者のみ掲載しています。

人のうごき (3月末)

人口	15,107人 (-40)
男	7,138人
女	7,969人
世帯数	5,153世帯(+19)
転入	102人
転出	131人
出生	6人
死亡	17人
	( )は前月比
	※外国人住民含む

平成27年2月末における犯罪発生状況

		波佐見町	東彼杵郡内
2月中発生件数		1	6
犯罪別 認知 件数	凶悪犯	0	0
	粗暴犯	0	1
	窃盗犯	3	11
	知能犯	1	1
	風俗犯	0	0
	その他	0	1
平成27年発生総数		4	14

休日在宅当番医

4月19日	ひろ皮ふ科クリニック (川 棚)	82-3001
26日	中村内科医院 (波佐見)	85-7325
29日	山本整形外科 (川 棚)	82-2495
5月3日	小鳥居内科・脳神経内科クリニック (波佐見)	20-7027
4日	山 川 医 院 (東彼杵)0957-46-0020	
5日	本 川 医 院 (川 棚)	82-2010
6日	松 尾 医 院 (波佐見)	85-2001
10日	カナザワ内科クリニック (川 棚)	83-3727
17日	す が 眼 科 (波佐見)	20-7575
24日	山 住 医 院 (東彼杵)0957-46-1162	
31日	にいむら整形外科 (川 棚)	82-6565

※診療時間・・・9:00~17:00

交通事故発生状況

平成27年3月末現在(H27.2~)  
※ ( ) 内は前年比

	波佐見町	川棚町	東彼杵町	東彼杵郡内
人傷件数	13 (-4)	12 (-7)	8 (+2)	33 (-9)
死者	0 (±0)	0 (±0)	0 (-1)	0 (-1)
傷者	17 (-4)	19 (-6)	17 (+10)	53 (±0)
物件事故	29 (-11)	51 (+1)	35 (-1)	115 (-11)
飲酒事故	0	0	0	0
無免許事故	0	0	0	0



【広告】

新聞配達員募集中!

条件：経験不問。要原付免許。

朝の1~2時間を有効に使ってみませんか?  
ダブルワークOK!  
20代~60代まで活躍中!

下波佐見新聞販売店

波佐見町長野郷 398-1  
TEL 0956-85-6143 (担当：高蔵)  
http://shimohasami.okoshi-yasu.net/



相続・遺言・結婚・離婚・成年後見  
各種契約書・各種許認可取得 等々

相続が争族とならない為に何をしますか?



既に争族になっている  
手続き放置の為、  
相続自体が複雑・煩雑  
している等々。  
これってどうするの?  
そんな疑問、まずは、お  
話を聞かせて下さい

初回相談料無料

行政書士  
横山聖代事務所

波佐見町湯無田郷 1884-1  
(下内海バス停前)  
TEL: 0956-59-5195  
携 帯: 080-1762-3085

# 暮らしのカレンダー

※図書館休館日については、P19の図書館だよりに掲載しています。

## けんこう



- 母子手帳交付** 5月7日(木) 波佐見町役場 9:30~11:00  
5月18日(月) 波佐見町役場 9:30~11:00
- 乳児健康相談**  
[H26年11月生] 5月8日(金) 総合文化会館 9:30~10:15受付  
[H26年7月生] 5月29日(金) 総合文化会館 9:30~10:30受付
- 1歳6ヶ月児健診**  
[H25年10月1日~12月2日生] 5月20日(水) 総合文化会館 13:00~13:20受付
- 5歳児健診**  
[H22年4月2日~5月20日生] 5月27日(水) 農村環境改善センター 13:00~13:15受付
- 健康相談** 5月7日(木) 波佐見町役場 13:00~15:30

### 来月の納金(5月)

- 軽自動車税
- 水道使用料

4月の口座振替日は27日です

### ◇献血にご協力ください◇

日	時	場所
4月29日(水)	9:00~16:00	波佐見陶器まつり駐車場(工業組合横駐車場)
5月29日(金)	9:30~13:00	J A舞ハウス
	14:30~16:30	エレナ波佐見店

※3月号において献血の日程が誤ってしまいましたので、お詫びいたします。  
正しくは、4月29日(水)です。(誤:18日(土))

### 【総合健診】

30歳~74歳で健診通知または受診券をお持ちの方

期日	場所	受付時間
5月10日(日)	総合文化会館	午前 8:00~10:00
5月11日(月)		
5月12日(火)	農村環境改善センター	午後 13:00~14:30
5月13日(水)		
5月14日(木)	勤労福祉会館	
5月15日(金)		
5月16日(土)	総合文化会館	

※胃がん検診は午前中のみのお受付です。

## 催し物

※日程変更の場合があります。

- 第57回波佐見陶器まつり 4月29日~5月5日 やきもの公園ほか
- 波佐見陶器まつり囲碁大会 5月3日(日) 総合文化会館
- 波佐見陶器まつり弓道大会 5月4日(月) 体育センター
- 鴻ノ巣カップ春季テニス大会 5月3日(日)・4日(祝) 鴻ノ巣テニスコート
- 町民春季バドミントン大会 5月17日(日) 体育センター
- 町民卓球大会 5月24日(日) 体育センター
- 南小学校運動会 5月24日(日) 南小学校

## そうだん

- 心配ごと相談** (町社会福祉協議会 ☎85-2240)  
場所: 総合文化会館
- 4月15日(水) 13:30~16:00 ◎相談員 石橋安幸; 一瀬信子
  - 22日(水) 13:30~16:00 ◎相談員 長崎重信; 野添元義
  - 25日(土) 9:30~11:30 ◎相談員 石橋安幸; 谷添岩男
  - 5月13日(水) 13:30~16:00 ◎相談員 石橋安幸; 橋本弘子
  - 20日(水) 13:30~16:00 ◎相談員 野添元義; 谷添岩男
  - 23日(土) 9:30~11:30 ◎相談員 石橋安幸; 一瀬信子
  - 27日(水) 13:30~16:00 ◎相談員 長崎重信; 橋本弘子

- 年金相談** (役場相談室) ※要電話予約(役場) 10:00~15:00  
5月7日(木) ◎相談員 課早年金事務所相談専門員
- 弁護士相談** ※心配ごと相談において予約が必要です。  
5月9日(土) ◎相談員 斎藤信隆弁護士
- 夜間納税相談** (役場相談室ほか) 17:15~20:00  
4月27日(月)、5月25日(月) ◎相談員 税務課及び健康推進課職員

# 「波佐見文化」第28号発刊

波佐見文化協会には多くのクラブがあり、趣味を活かし、個人の教養を高め、波佐見町の文化の向上に努めています。

「波佐見文化」では、先人が築き上げてきた伝統文化を紐解き、その素晴らしさを伝え、町民皆様方の自由な寄稿の場とし、若者たちの元気な活動等を掲載し、波佐見町の元気なまちづくりに寄与したいと思います。

今号の特集には「戦後70年を語る」、また各小学校6年生(平成26年度卒)の一句、地域おこし協力隊などの寄稿も掲載しています。

波佐見の活力となる「波佐見文化」誌のご購読をぜひお願いします。

代金は一冊1,000円で、波佐見町総合文化会館で販売しています。

●問い合わせ先 波佐見文化協会事務局(町教育委員会内)

☎85-2034

